

財務ハイライト (2023年9月期)

第四北越FG(連結)

親会社株主に
帰属する中間純利益

138
億円

前年同期比
+14億円

自己資本比率

10.21
%

前年同期比
▲0.25pt

第四北越銀行(単体)

中間純利益

104
億円

前年同期比
+12億円

預金等残高

8兆5,419
億円

前年同期比
+1,181億円

貸出金残高

5兆3,767
億円

前年同期比
+1,730億円

不良債権比率

2.23
%

前年同期比
▲0.06pt

非財務ハイライト (2023年9月末)

寄付型私募債による
寄付実績(累計)

203
百万円

女性管理職比率
(代理級以上)

25.3
%

株主優待制度のご案内 (2023年9月末現在)

対象の株主さま

毎年3月31日を基準日とし、100株(1単位)以上の株式を継続して1年以上保有(毎年3月31日および9月30日現在の当社株主名簿に、同一株主番号で連続して3回以上記録)する株主さまを対象とします。

内容

以下の2つのカタログのいずれかより、保有株式数に応じてお好みの優待品をお選びいただけます。

- ①地元新潟県の特産品および各種寄付コースを掲載したカタログ
- ②TSUBASAアライアンス共同企画として他県の特産品を掲載したカタログ

《優待基準》

保有株式数	優待品の金額
100株以上1,000株未満	2,500円相当
1,000株以上	6,000円相当

第四北越フィナンシャルグループは、職員が能力を最大限発揮し、いきいきと働くことができる職場環境づくりに取り組んでいます。



第四北越銀行

「健康経営優良法人2023」
認定取得(2023年3月)



2023
健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500

第四北越銀行

「プラチナくるみんプラス」
認定取得(2023年5月)



<子育てサポート等>

第四北越銀行

「プラチナえるぼし」
認定取得(2023年5月)



<女性の活躍推進>

株式会社 第四北越フィナンシャルグループ

〒951-8066 新潟県新潟市中央区東堀前通七番町1071番地1
TEL 025-224-7111(代表) HP <https://www.dhfg.co.jp>

2023年11月発行



このディスクロージャー誌は、
植物油インキで
印刷しています。



見やすいユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。



第四北越フィナンシャルグループと
TSUBASAアライアンスは、
SDGs宣言を制定しています。



第四北越銀行は、
21世紀金融行動原則に
署名しています。

第四北越フィナンシャルグループ 2023年度中間期レポート

150th

第四北越フィナンシャルグループは設立5周年

第四北越銀行は創立150周年を迎えました

- 国内で現存する銀行のなかで最も長い歴史を有する銀行です



DAISHI HOKUETSU
Financial Group

第四北越フィナンシャルグループ

プロフィール

本店所在地	新潟県新潟市中央区東堀前通七番町1071番地1
設立	2018年10月1日
総資産	10兆7,607億円
資本金	300億円
上場証券取引所	東京証券取引所(証券コード:7327)

経営理念

私たちは
信頼される金融グループとして
みなさまの期待に応える
サービスを提供し
地域社会の発展に貢献し続けます
変化に果敢に挑戦し
新たな価値を創造します

行動の規範
(プリンシプル)

使命
(ミッション)

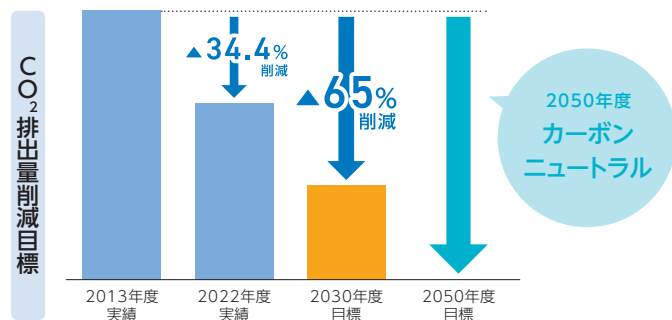
あるべき姿・方向性
(ビジョン)

脱炭素化への取り組み

当社は、持続可能な社会の実現に向けて、2023年3月に「2050年カーボンニュートラル宣言」を公表し、2050年までに当社グループのCO₂排出量(Scope1^{*1}、Scope2^{*2}が対象)を実質ゼロにする目標を掲げました。その取り組みの一環として、2023年4月に再生可能エネルギー由来のCO₂フリー電力を導入しました。

さらに、第四北越銀行は環境省が実施する「令和5年度 地域金融機関向けTCFD^{*2}開示に基づくエンゲージメント実践プログラム」の支援対象金融機関として採択されました。同プログラムでは、TCFD開示のシナリオ分析の結果を踏まえ、エンゲージメント先として選定したお客さまのリスク・機会などを整理し、脱炭素戦略の議論の起点となる提案書を作成するなど、実効的なエンゲージメントを実践してまいります。

当社は、新潟県内最大の金融・情報サービスグループとして、自社の企業活動によって生じる環境負荷を低減するとともに、当社が蓄積する脱炭素化に関する知見やノウハウをお客さまに還元することで、地域の脱炭素化への取り組みをけん引してまいります。

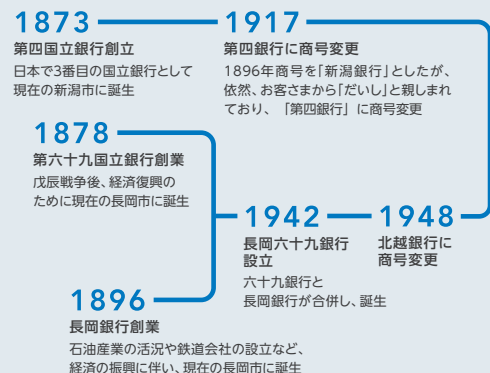


※1 Scope1：自社の燃料使用に伴う直接排出

Scope2：他社から供給されたエネルギーの使用に伴う間接排出

※2 TCFD：2015年に金融安定理事会により設立された「気候関連財務情報開示タスクフォース」。企業に対して気候変動がもたらす「リスク」及び「機会」の財務的影響を把握して開示することを提言している。

第四北越フィナンシャルグループのあゆみ



第四北越銀行創立150周年、第四北越フィナンシャルグループ設立5周年記念事業

当社では、周年記念事業の基本テーマを「サステナビリティ」とし、「地域への貢献」を永続的に果たしていく確固たる意思(メッセージ)を社内外に伝え、ステークホルダーからの当社への信頼と期待、ならびに職員の自覚・責任感とモチベーションを高めるため、さまざまな取り組みを行っています。

2023年7月には、第四北越銀行長岡本店営業部や第四北越証券本店営業部をはじめとした長岡地区におけるグループ会社の営業拠点の一部を長岡市中心市街地に竣工した「米百俵プレイス西館」へ集約・移転しました。

また、新営業拠点のビル内には、当社にとって重要なエリアである長岡とともに発展してきた北越銀行のあゆみや、長岡の復興と産業発展の歴史を伝える展示スペース「第四北越ミュージアム～長岡のあゆみ～」を新設しました。

当社および第四北越銀行は刻々と変化する環境のなかで、地域金融機関としての役割・使命を果たすことで、地域の皆さまとの信頼関係を築きながら、地域とともに成長してきました。これからもこの信頼関係を礎に、グループ役職員が志を一つにして、多様なグループ機能を最大限発揮し、地域社会の発展に貢献し続けていきます。



<第四北越ミュージアム>



<米百俵プレイス西館>

DXによるお客さまの利便性向上に向けた取り組み

第四北越銀行では、2023年4月より、法人・個人事業主のお客さま向けポータルサイト「CONNECT-BIZ(コネクトビズ)」および個人のお客さま向けWebサービス「マイページ」の取り扱いを開始しました。

「CONNECT-BIZ」は、社内の情報共有を強化するための機能や従業員の皆さまへの福利厚生サービスなどをご提供するもので、「社内掲示板」や「グループメッセージ」機能のほか、災害時に従業員の皆さまの「安否確認」を行う機能、さらには同行からの「配信動画」を閲覧する機能などがあります。また、「マイページ」では、お客さまごとに開設する専用Webページから、住宅ローンの正式申し込みや同行担当者へのお問い合わせなどが可能です。



記録的な猛暑・少雨への対応

第四北越銀行は、2023年8月より、猛暑により被害を受けられた法人、事業主のお客さまからのご相談に迅速にお応えするための「令和5年猛暑影響ご融資相談窓口」を設置するとともに、「令和5年猛暑影響緊急特別融資」の取り扱いを開始しました。

また、深刻な渇水被害を受けられた方々へのご支援や、農地の復旧などに役立てていただくため、新潟県へ1,000万円を寄付しました。



<新潟県への寄付金贈呈式>



2019

ブリッジにいがた設立

第四北越キャリアブリッジ設立

第四北越証券完全子会社化

2021

第四北越銀行誕生



第四北越リース
第四北越リサーチ&コンサルティング
第四北越キャピタルパートナーズ

完全子会社化

2022

第四ジェシービーカード

第四ディーシーカード

北越カード

第四コンピューターサービス

完全子会社化

2023

第四北越銀行創立150周年
第四北越フィナンシャルグループ設立5周年

第四北越ITソリューションズ完全子会社化
ブリッジにいがた連結子会社化
第四コンピューターサービス第四北越銀行へ統合